ながさき水産業大賞運営委員会長賞

魅力ある漁村づくり部門

受賞者名：鎌田（かまた） 祥平（しょうへい）・鎌田智美（ともみ）
市 町 名：五島市
主な取組：奈留島に移住後、漁業者およびまちづくり協議会の中核的立場として水産業と島の魅力発信に尽力し地域の活力向上と担い手および移住者確保に貢献

1.取組の概要

①まちづくり協議会として地域住民と共に設立した「まち協もやい場奈留島どがんね（通称：もやい場）」では、奈留一本釣り漁師が漁獲した魚を使った魚料理を提供しており、島内で地魚を食べることができる貴重な場所となっている。さらに、営業開始から約２年半で 4,434 名（約８割が観光客）が来店し、もやい場自体が観光として奈留島に来島するきっかけとなるケースが増えているなど、地域の活力向上に貢献している。

②移住者ならではの視点を活かし、地元小学生が島の魅力に接する機会および新規移住者が地域住民と繋がる機会を創出した。さらに、もやい場で来島者と島民との交流会や職場体験等を企画するなど、島外への魅力発信の活動を通じて、これまでに 44 名の移住相談があり、そのうち 24 名が実際に奈留島に移り住むなど、担い手育成および移住者確保にも貢献している。

2.受賞理由

①移住者としての視点を活かし、地魚に着目し、提供場所を作ったことや新規移住者との交流活動により地域の活性化や移住者の確保が図られている活動が高く評価された。

②移住者の受け入れについては地元住民の理解が大切であるが、島民との交流や地域活動への参加、島内外への魅力発信を行う等により理解を得るとともに、地域と連携した各種の取組みは県内各地への波及が期待される。

まち協もやい場奈留島どがんね

奈留一本釣り漁師の
魚を使ったお刺身定食

小学校での講義の様子